Windows PC を使った音声データの作成、保存の方法

今回は、応募者の皆様に、従来のカセットテープではなく、デジタル形式のデータで音声をご提出頂くことになりました。以下に、特別な機材を使わず、Windows 搭載の PC で音声データを作成、保存して頂く方法をご説明しますので、参考になさって下さい。**なお、個別のパソコンにより操作方法や外観が若干異なるケースがありますが(ソフトウェア構成等が異なるため)、個別のサポートは致しかねます。**取扱説明書等をご参照のうえ、ご自身の責任で操作を行って下さい。

● はじめる前に

用意して頂くもの

- Windows 搭載の PC（ただし、ディスクドライブが CD-R 保存に対応していること。）
- マイク（PC に接続し Skype 等に使用するマイク。量販店で安価で購入できます。）
- 空の CD-R （家電量販店のほか、コンビニ等で購入出来ます。650MB でも 700MB でも可。）

● 手順１：PC の準備

ここでは Windows Vista を例に説明しますが、XP でも手順はほぼ同じです。

1．PC のマイク端子にマイクを接続し、画面右下の ボタンを右クリックします。

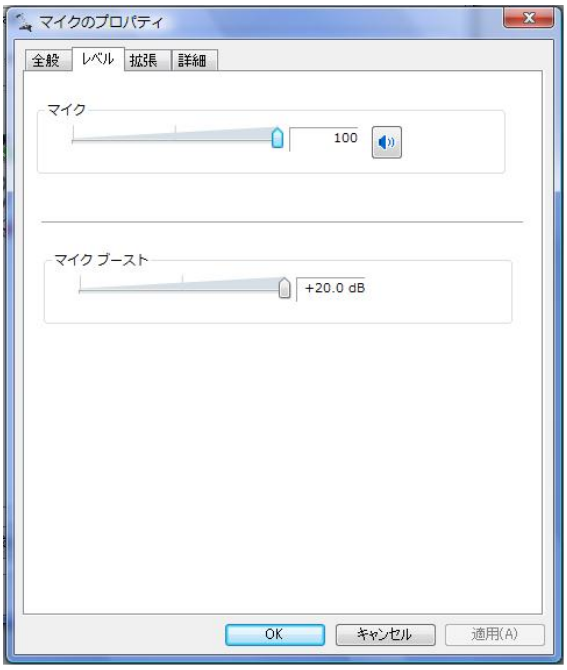
2．

上のようなメニューが現われますので、「録音デバイス」をクリックします。

3．

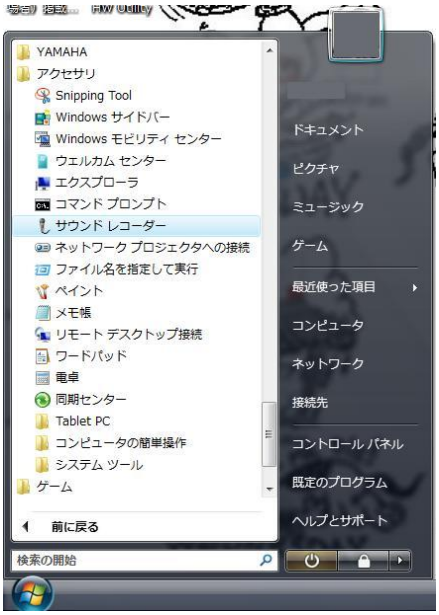
「サウンド」というウィンドウが現われますので、「マイク」を右クリック、メニューから「プロパティ」をクリックします。

4．

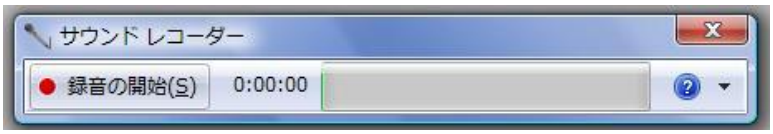


「マイクのプロパティ」というウィンドウが現われますので、「レベル」タブを選択、上部「マイク」の音量メモリが０になっていないこと（値が小さすぎると録音が成功しないので、50 以上を推奨)、右隣の ボタンに赤い印が付いていないことを確認し、「OK」をクリックして下さい。３．で出現した「サウンド」ウィンドウも閉じて下さい。

● 手順２：録音



１．Windows ボタンから「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「サウンドレコーダー」と順にクリックして下さい。(上図参照。)



「サウンドレコーダー」が起動します(上図参照。）もう一度、マイクがマイク端子に正しく挿入されていることを確認し、「録音の開始」ボタンをクリック、すぐにスピーチの吹き込みを開始し、指定された時間内に録音してください。

【Windows XP 以前の OS を使用する方へ。】

Windows XP 以前のバージョンに搭載されているサウンドレコーダーは、**初期設定では 60 秒までしか録音が出来なくなっています。**以下のウェブサイトにアクセスし、記載されている方法で十分な録音可能時間を確保してから、Speech の吹き込みを行って下さい。

参考 URL: http://search.vaio.sony.co.jp/solution/S0004120002674/

２．録音の停止

決められた時間の範囲内で吹き込みを終了し、「録音の停止」をクリックします。

自動的にファイル保存の画面が現われますので（XP 以前は手動）、PC 内の任意のフォルダに指定されたファイル名で保存してください。

（ファイルの拡張子は、XP 以前が WAV、Vista 以降が WMA となっています。）

保存した音声ファイルは、必ず提出前に再生して、正しく録音されていることを確認してください。
音声ファイルのエラー（中身が無音である、途中で切れている、等）について、
提出後に実行委員によるフォローは致しかねますので、ご注意下さい。

※再生時に音割れを起こす場合

→　解決策：１．マイクからもう少し口を遠ざけて録音しなおす。

２．マイク音量（手順１の 4）を少し下げて録音しなおす。

※再生時にスピーカー音量を上げても音が小さすぎる場合

→　解決策：１．マイクにもう少し口を近づけて録音しなおす。

２．マイク音量（手順１の 4）を少し上げて録音しなおす。

●　手順３：CD-R に保存

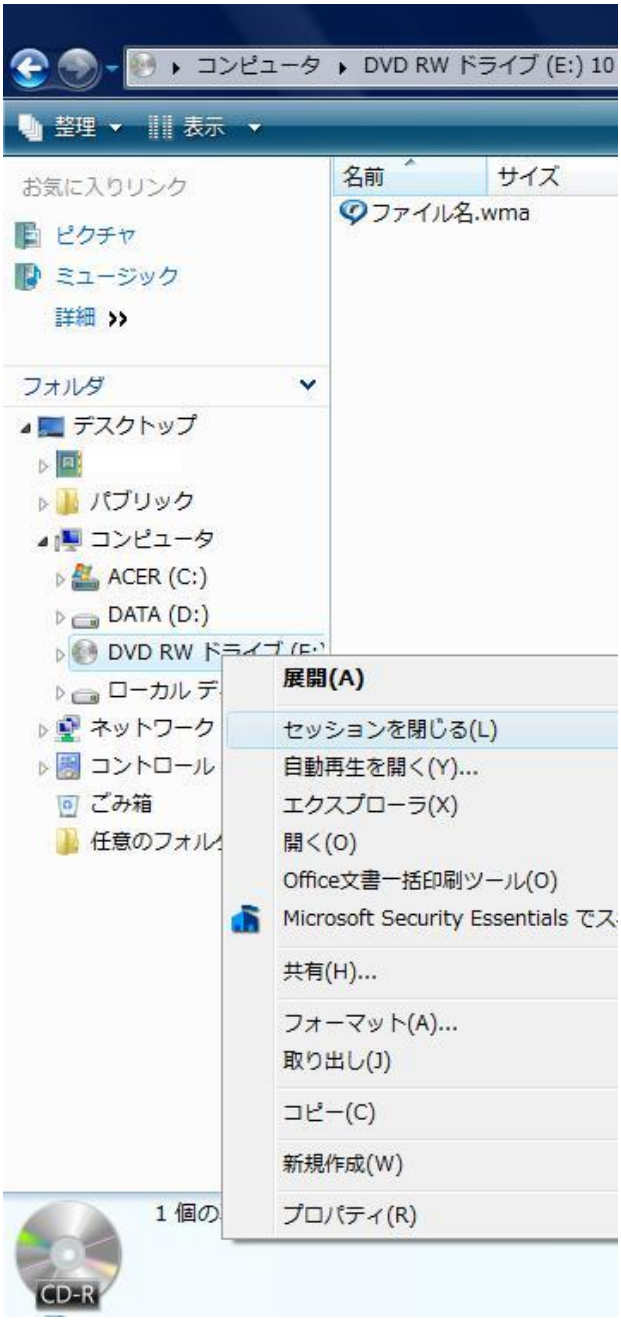
※　単純にデータとして保存して頂ければ、デッキ等で再生出来るオーディオ CD にして頂かなくて構いませんので、ご安心下さい。

１．　ディスクドライブに、空の CD-R を挿入して下さい。

２．　ディスクタイトルを指定するウィンドウが現われますが、変更せずに進んで構いません。自動でディスクが初期化されるのをお待ち下さい。Windows ボタンから「コンピュータ」を開き、CD ドライブを開きます。任意のフォルダから、CD ドライブのウィンドウにファイルをドラッグ・アンド・ドロップして来て下さい。

３．　ウィンドウの左下「フォルダ」ビューから CD ドライブを選択して右クリック、メニューから「セッションを閉じる」をクリックして下さい。データがディスクに焼かれ、他の PC でも再生出来るようになります（次ページの図参照。）

４．　取り出したディスクは、インビテーションの指示に従って、応募書類とともに期日までにお送り下さい。



＜最後に＞

ここでご説明したソフトウェア、方法を使用せずとも、ご自分で普段使用されている機器等があれば、ご自由にお使い頂いて構いません。しかし、その後の作業の都合上、

音声データの形式は WAV/WMA/MP3 の 3 種類のみ許可し、その他は一切認めません。

(携帯電話の IC レコーダー機能はファイル形式が異なるのでご注意ください。)

応募者の皆様には、お手数をおかけし大変恐縮に存じますが、円滑な運営にご協力頂きたく、何卒よろしくお願い致します。

文責；2011 年度関東学生英語会連盟